令和5年度 第1回射水市子ども・子育て会議

第1回射水市子ども施策推進委員会 議事録（記録用）

- 1 開催日時 令和5年8月22日(火) 午後7時00分～午後7時45分
 - 2 開催場所 射水市役所本庁舎 3階 会議室302
 - 3 出席者
 - (1) 子ども・子育て会議委員
石津委員（会長）、川井委員（副会長）、吉野委員、上田委員、杉山委員
浅村委員、福井委員、北委員、作道委員、立浪委員、森田委員、二川委員
山崎委員、宮島委員、篠田委員、
 - (2) 当局
福祉保健部長、福祉保健部次長、子育て支援課長、子育て支援課職員5名
 - 4 欠席者 明橋委員、伊藤委員
-

会議次第

- I 開会
- II 挨拶
- III 委員の一部改選について
- IV 議事
 - 1 第2回地域部会の結果について
 - 2 八幡・放生津保育園の方向性（案）について
 - (1) 八幡保育園の廃止（案）について
 - (2) 放生津保育園の方向性（案）について
 - (3) 今後のスケジュール（案）について
- V 閉会

《議事録》

議事

1 第2回地域部会の結果について

(事務局) 資料1 説明

2 八幡・放生津保育園の方向性(案)について

(1) 八幡保育園の廃止(案)、(2) 放生津保育園の方向性(案)について

(事務局) 資料2 説明

(委員) 新しく統合園を整備するという話だが、令和6年3月31日まで八幡保育園を運営することになると、統合園が整備されるまで八幡保育園の園児はプレハブの園舎に通うことになるのか？

(事務局) 八幡保育園の園児は、令和6年4月以降、放生津保育園へ移っていただく。

(委員) 以前、地域部会において整備方針案3の八幡保育園と放生津保育園のいずれかの敷地を整備場所として新築するといった説明があったと思うが、放生津保育園が新築になった場合、放生津保育園の園舎について聞きたい。

また、地域部会で案3と案4というような形にもなっていると思うが、案3の方向でいずれかの敷地で新築するという方向で了解いただいたということか？

(事務局) その辺の結論は現時点ではまだ出ていない。統合園の整備場所については、放生津保育園跡地を使うか、八幡保育園跡地を使うか、あと一方で、放生津小学校の校舎を活用するかというような意見が可能性としてあがってくるのではないかと考えている。そういった意見も踏まえ総合的に判断していきたい。

(会長) 地域部会では整備方針案3の方向の一方で放生津小学校の活用という話も出ている状況です。そこが曖昧でわかりにくいところだと思う。

(委員) 新築の場合、何年度に受け入れが可能か？また、放生津小学校を活用する場合は、どのくらいの期間になるのか？

(事務局) 事務局として考えていた当初の案である放生津保育園の大規模改修でいえば、個別施設画面上、令和6～7年度に改修し、令和8年度中に入園できるといったスケジュールを立てていた。

仮に放生津小学校の校舎を活用するといった場合、教育委員会の整備スケジュールを確認したところ、令和6年度に新湊小学校の児童を受け入れるため放生津小学校を改修する。令和7～8年度に改修した放生津小学校に新湊小学校の児童が通学する。(令和7～8年度に新湊小学校を改修し)新たな統合小学校が開校するのは、令和9年度と聞いている。そのため、放生津小学校の校舎は令和8年度いっぱい使われることになる。仮に放生津小学校を活用するとなると統合保育園の整備は令和9年度以降になる。

(会長) まず、八幡保育園の廃止については、この会議として承認するということがよろしいか？

(委員) (全員承認)

(会長) 承認したということでお願ひします。

次に、放生津保育園の方向性については曖昧なところではあるが、〇〇委員に実情について説明いただいてもよろしいか？

(委員) 新湊・放生津小学校の統合について、現時点では令和7年度から現在の放生津小学校を利用し、2年間、新湊・放生津小学校が合同で授業を開始するという方向は決まっている。同時に新湊小学校の建屋を改修して新設校を整備する予定で、放生津小学校は廃校になる。

学校跡地については新設校の話と並行し同時に話を進めて欲しいという要望を地域からあげている。

令和7～8年度、合同で授業をしたのち令和9年度から小学校跡地をどのように使うかについて、第1回放生津小学校跡地問題ということで、先月から話し合いが始まったところである。その中で、地域でどのような使い方がよいのかを今後検討していくことになる。第1回の際は保護者の方から、放生津小学校と放生津保育園の結びつき、互いの連携協力でやってこれたという意見が多く聞かれた。

放生津小学校の跡地問題としては、そのような意見も取り入れながら今後検討していかなければという思いであるが、答えが出るまでは、何年間もかかることになる。そうすると、保育園の開園時期が当初予定より遅れることになる。その辺がどうなのかは、地域の方にもちょっと懸念している人がいると思う。

(委員) 放生津保育園の利用人数について、八幡保育園の園児をプラスしても今後数年間、放生津保育園の元の場所で大丈夫なのか？

(事務局) 放生津保育園の利用人数は、定員60名に対し現在48名のお子さんが在籍している。今年度末をもって卒園されるお子さんは13名おられるので、残り35名が、引き続き放生津を希望されれば、その人数に八幡保育園の在園児9名全員が放生津保育園に移ったとしても、44名となり定員60名以内で収まる。それと、放生津保育園の施設規模に関して話すと現在の定員が60名だが、保育士等の配置によって若干増員することも可能である。したがって、ここ数年の需要に対する受け入れについては可能と考える。

(会長) では、放生津保育園の方向性については、八幡・放生津保育園の保護者や、地域の方の意見を踏まえて、引き続き地域部会で検討を行っていくということでしょうか。

(委員) (全員承認)

(3) 今後のスケジュール(案)について

(事務局) 資料3説明